

福井県は例年6月半ばに梅雨入りし、雨の日が多くなります。皆さんは雨の日の運転が怖いと感じたことはありませんか？雨の日は、晴れの日に比べより慎重な運転が必要です。

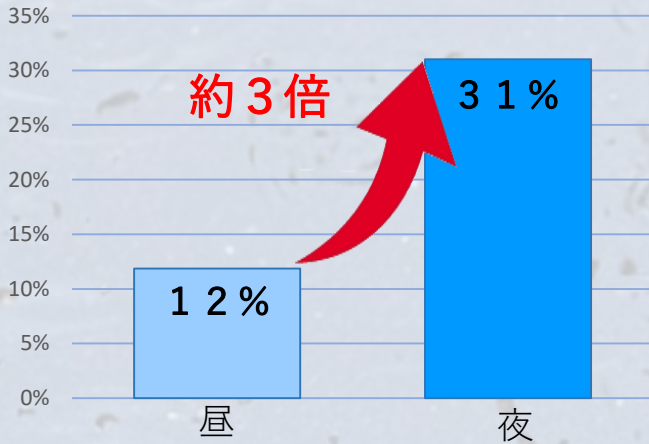
雨の日の交通事故の特徴

過去5年間(R1～R5)の県内発生交通事故統計データより

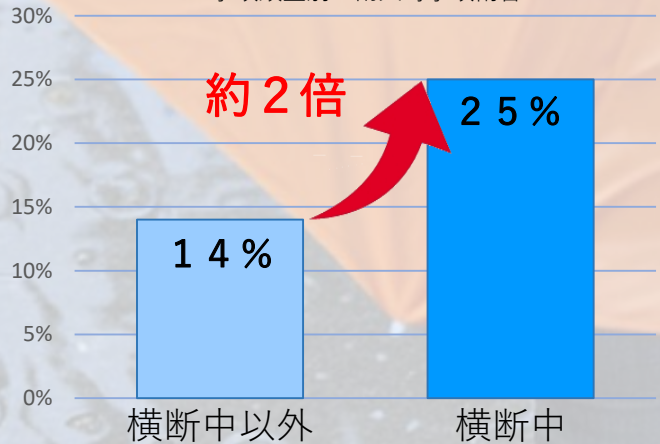
夜歩行者をはねる割合が増加

横断中の歩行者をはねる割合が増加

車×歩行者事故における
昼夜別・雨天時事故割合



車×歩行者事故における
事故類型別・雨天時事故割合



雨の日の運転ポイント

○ **スピードダウン**しましょう

濡れた路面は、乾いた路面に比べてブレーキから止まるまでの距離（制動距離）が約1.5倍長くなります。また、夜間は特に視界が悪くなります。ハイビームを上手に活用し、いつもより速度を控えて運転しましょう。

※濃霧時のハイビームは逆効果です。ロービームに切り替えて走行しましょう。

○ **「かもしれない運転」**をしましょう

夜遅いから人はいないだろう、田んぼ道だから人はいないだろうと「だろう運転」ではなく、人がいるかもしれないと「かもしれない運転」で前をしっかりと見て運転しましょう。

○ **日頃からメンテナンス**を

タイヤの溝は減っていませんか？溝がないと、制動距離が伸び、スリップの危険性も高まります。日頃からタイヤの溝、空気圧、ワイパーゴム、ウォッシャー液のチェックをしましょう。